

疾病の成り立ちと回復の促進

専門基礎分野

授業科目	こころの病を看る	講師	氏名	①南里幸一郎 ②戸田真理	開講年次	単位・時間	
			所属	①病院 ②専任教員			
			実務経験	①医師 ②臨床看護師			
科目のねらい	代表的な精神疾患を中心とした病態生理、治療などを学習し、臨床看護に必要なアセスメントの基礎的能力を身に付ける。						
到達目標							
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> すべての精神疾患の病態生理・治療・検査を理解し、述べることができる。 精神医療で用いられる検査、治療の概要を理解し、述べるができる。 精神障害を発症する成因を3つの視点（生物学的成因・心理学的成因・社会的成因）から理解できる。 薬物治療で用いられる薬の知識を得て、身体作用及び有害作用や注意点を述べるができる。 						
思考判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 基本的な精神科治療を基に、それぞれの疾患に合わせた治療とその効用を記述できる。 病態生理と3つの成因を理解したうえで、対象の生活障害と精神症状の関連を考え、図示できる。 精神疾患の病態をふまえ、社会復帰をすることの困難さを説明できる。 						
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> 精神疾患と精神症状を理解し、看護ケアについて自己の意見や疑問を述べるができる。 精神疾患の治療や検査と一般診療との違いを考え、質問できる。 自己学習により生じた疑問等について講義前後に質問し、積極的に調べることができる。 						
科目評価	定期試験（筆記）100%						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 精神看護学② 精神障害と看護の実践（メディカ出版）						
参考文献	ナーシング・グラフィカ 精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 疾患と看護⑤ EX5巻脳・神経（メディカ出版） 系統学看護講座 精神看護の基礎 精神看護の展開（医学書院）						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	精神疾患における主な症状と治療 1) 神経発達症 2) 統合失調症 3) 気分障害 4) 不安障害 5) 強迫性障害 6) ストレス関連障害 7) 解離性障害 8) 身体症状症及び関連症 9) 摂食障害 10) 物質関連障害 11) パーソナリティ障害 すべての精神疾患に関連した治療と検査 1) 薬物療法 2) 精神療法 3) 社会療法 4) 電気痙攣療法 5) 心理検査 6) リハビリテーション療法等	○			南里幸一郎	社会福祉 社会保障 発達心理学 こころの働きと精神保健 精神医療を支える看護 体の調節と神経の病を看る 小児の発達と看護	全ての講義開始前には必ずテキストで予習しておく。
2		○					
3		○					
4		○					
5		○					
6		○					
7		○					
8	精神の病を看護の視点で看る	○			戸田真理	1～7回までの復習テストを実施。 看護師としてどのように病を看ていくのか、関連付ける。（心の働きと精神保健及び精神医療を支える看護と関連付ける。）	